

システム移行時の障害を100% 発見する※

本番稼働前の テスト自動化なら

※クラウド移行やインフラ更改、SI、SM、ERP 移行など、大規模のインフラ更改構築で「エラー発生率 0%」を実現

—— 現新比較テスト自動化ソリューション「パーフェクツイン」 ——

P PerfectTwin
Standard Edition

現新比較テスト自動化ソリューション「PerfectTwin」は、インフラのマイグレーションや新規システム開発における本番稼働前のテスト（受け入れテスト等）を自動で実行するシステムです。

★特許登録済（特許第 7069500 号）



ソフトウェアテスト工程



新規システムの稼働前に、現行システムからキャプチャした「**本番トランザクション**」を使用して、十分な質と量の自動テストを実施することで、**新規システム本稼働時や本稼働後のシステム障害の削減**、**テスト工数の削減**、**開発工数全体の圧縮**などに効果的です。PerfectTwin は、人が手作業で行うテストの「**質**」「**量**」「**稼働判断**」といった課題を解決します。

PerfectTwin の特徴

本番稼働前 テストの自動化

現行システムからキャプチャされた本番トランザクションで、新規システムでの本番稼働前テストを、自動で実行します

外部連携テストの 効率化

外部システムとの物理的な接続がなくても、実際の外部機関の役割を果たします

現新システムを 自動比較

自動実行したテスト結果を、現行システムとリアルタイムで自動で比較します

性能テストの 自動化

本番トランザクションの大量アクセスにより、新規システムの性能を検証します

課題点の 自動抽出

失敗した処理とトランザクションから、課題点を自動で抽出します

不具合対応の 効率化

特定トランザクションを抽出または再現し、繰り返しの自動検証を可能にします

本稼働判断の 適正化

「定量的な検証数値」で、本稼働判断の判定基準を提供します

テスト工数の削減と 漏れの防止

本番環境のトランザクション基盤のためテストデータやテストケースの作成が不要です

現行システムへの 影響なし

現行システムを変更する必要がなく、負荷もありません（方式により、ごくわずか）



PerfectTwin の活用領域

システム開発 システムインテグレーション

新規システムの本番稼働前に、潜在的な課題のほとんどを検知し、稼働品質を可視化することで、稼働後のシステム障害を回避します。SAP バージョンアップにも有効です。

インフラ更改 マイグレーション

本番稼働前に、新インフラ環境での機能と性能の品質を可視化し、潜在的な欠陥のほとんどを検知。判断基準と根拠を提供します。

システム運用 システムマネジメント

変更したプログラム・サービスの正常動作の確認が可能。更新していないプログラム・サービスの正常動作も確認可能。

インフラ更改 クラウド移行

本番稼働前に、クラウドに移行する機能と性能の品質を可視化し、潜在的な欠陥のほとんどを検知。判断基準と根拠を提供します。

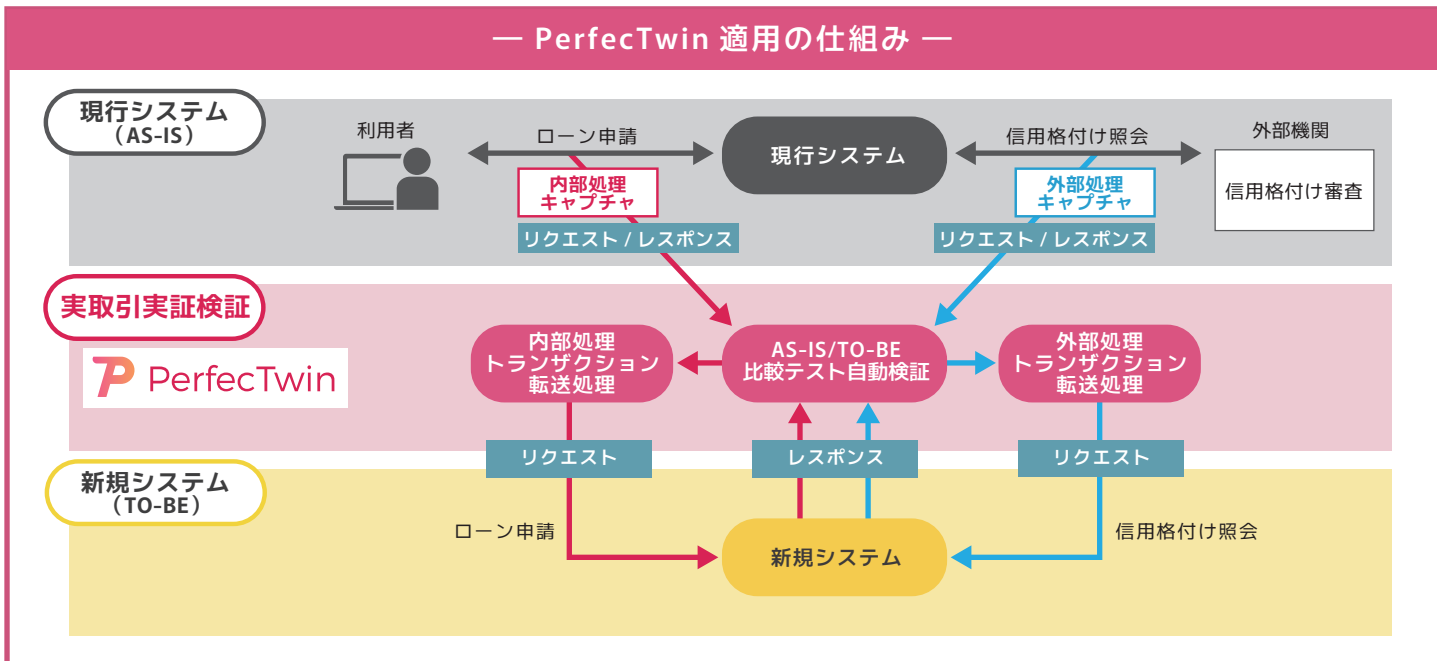
PerfectTwin の導入事例

韓国銀行様、新韓銀行様、LG化学様、NH農協カード様、Korea Post Information Center様、LG U+ 様など、金融業界や公共機関を始めとする、大量のデータ検証やシステムの安定化、テストの工数削減などが求められる多くの企業・団体様での導入実績がございます。

PerfectTwin の動作フロー — 【例】ローン審査業務システム —

現行システム上で、ユーザーまたは外部機関が業務中に発生させた実取引を、新規システムにおいて自動的に再現し、新規システムの機能と性能を検証する場合の一連の流れを、金融機関のローン審査業務システムを例として図解します。

内部処理 →
外部処理 →



株式会社ワイドテック

101-0032 東京都千代田区岩本町2-11-2
イトーピア岩本町二丁目ビル4F

当社は、「LG CNS PerfectTwin」の日本代理店です

「PerfectTwin」お客様相談センター

03-5829-4178

perfectwin-inq@widetec.com

平日 (土日祝休) 9:30-17:30

PerfectTwinWebサイト
<https://perfectwin.jp>

「PerfectTwin」
Webサイトは
QRコードより
ご覧ください。

